

## 第4章

一・二・三・四類感染症及び全数把握対象の五類感染症報告状況

## 1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

## 2. 二類感染症

コレラ:2例の報告がありました。

届出日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
5/11	男	54	O1エルトル小川型	国内	
12/22	男	32	O1エルトル小川型	フィリピン	

細菌性赤痢:15例の報告がありました。

届出日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
1/19	女	22	<i>Shigella sonnei</i>	インドネシア	
3/28	男	15	<i>Shigella sonnei</i>	インドネシア	
4/4	男	20	<i>Shigella sonnei</i>	インド	
4/6	女	23	<i>Shigella sonnei</i>	フィリピン	
5/16	男	43	<i>Shigella sonnei</i>	ベトナム	
5/27	女	35	<i>Shigella sonnei</i>	エジプト	
5/27	男	47	<i>Shigella sonnei</i>	パキスタン	
6/19	女	31	<i>Shigella sonnei</i>	ベトナム	
7/7	男	56	<i>Shigella sonnei</i>	フィリピン	
8/8	女	29	<i>Shigella sonnei</i>	フィリピン	
10/14	男	44	<i>Shigella sonnei</i>	ベトナム	
10/15	男	58	<i>Shigella sonnei</i>	インドネシア	
10/27	男	63	<i>Shigella flexneri</i>	南米(ブラジル、アルゼンチン、ペルー)	
11/28	女	23	<i>Shigella sonnei</i>	タヒチ	
12/14	男	25	<i>Shigella sonnei</i>	フィリピン	

腸チフス:2例の報告があり、男女各1例ずつでした。区別では、保土ヶ谷区1例、磯子区1例でした。推定感染地域は、1例がインドで、1例は不明でした。

パラチフス:3例の報告があり、男性が2例、女性が1例でした。区別では、保土ヶ谷区1例、港北区1例、戸塚区1例でした。推定感染地域は、ネパール1例、タイ・カンボジア・インドのいずれかが1例、カンボジア・ベトナム・タイのいずれかが1例でした。

ジフテリア、急性灰白髄炎:報告はありませんでした。

## 3. 三類感染症

腸管出血性大腸菌感染症:76例の報告があり、菌型はO157が55例と全体の約70%を占め、次いでO26が13例と多く、その他は、O121が2例、O44、O103、O111、O145、O165が各1例、型別不明が1例でした。

月別では、8月が24例、7月が16例、9月が12例で、全体の約70%がこの3か月に報告されています。なお、3月、4月の報告はありませんでした。

男女別では、男性が30例、女性が46例で、推定感染地域は、不明の4例以外は日本国内でした。

年齢別では、10歳未満が28例と最も多く、約37%を占めています。

溶血性尿毒症症候群 (HUS) を起こしたのは以下の4例です。

届出日	発病日	診断日	性別	年齢	菌型	VT	備考
8/15	8/8	8/15	女	3	O121	VT2	
8/19	8/10	8/19	男	6	O157	VT1,VT2	
9/21	9/16	9/21	女	83	O157	VT1,VT2	
10/11	9/18	10/6	女	22	O157	VT+	

#### 4. 四類感染症

**A型肝炎:** 男女各2例の報告があり、推定感染地域は、日本国内2例、パプアニューギニア、韓国各1例でした。

**Q熱:** 1例の報告があり、72歳の女性で、推定感染地域は日本国内でした。

**コクシジオイデス症:** 男女各1例の報告があり、推定感染地域はアメリカ合衆国でした。

**デング熱:** 4例の報告があり、男性1例、女性3例で、推定感染地域はインド2例、フィリピン、インドネシア各1例でした。

**マラリア:** 7例の報告があり、男性6例、女性1例で、推定感染地域はナイジェリア2例、インド、ガーナ、タンザニア、ブラジル各1例、1例は不明でした。

**レジオネラ症:** 男性 8例の報告があり、推定感染地域は7例が日本国内で、他の1例は不明でした。

#### 5. 五類感染症 (全数把握対象)

**アメーバ赤痢:** 49例の報告があり、区別では、西区が21例と多く、男女別では、男性が38例、女性が11例でした。推定感染地域は日本国内39例、インドネシア1例、インドネシア・カンボジア1例、タイ・カンボジア1例、不明が7例でした。

**ウイルス性肝炎:** 8例の報告があり、すべてB型でした。男性が5例、女性が3例、推定感染地域は1例が中国で、それ以外は日本国内でした。

**急性脳炎:** 1例の報告があり、病原体の欄にインフルエンザの記載がありました。2歳の男子で、推定感染地域は日本国内でした。

**クリプトスポリジウム症:** 男性2例の報告があり、推定感染地域は日本国内、インド各1例でした。

**クロイツフェルトヤコブ病:** 男女各3例の報告があり、推定感染地域は日本国内3例、不明が3例でした。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症:** 青葉区で女性2例の報告があり、推定感染地域は日本国内1例、不明が1例でした。

**後天性免疫不全症候群:** 26例の報告があり、男性が22例、女性が4例、推定感染地域は日本国内16例、タイ3例、ウガンダ、ミャンマーが各1例、不明が5例でした。

**ジアルジア症:** 19例の報告があり、男女別では、男性が13例、女性が6例、推定感染地域は日本国内11例、インド3例、アフガニスタン、ネパール、フィリピン各1例、不明が2例でした。

**髄膜炎菌性髄膜炎:** 報告は1例で、5歳の女子で、推定感染地域は日本国内でした。

**梅毒:** 4例の報告があり、区別では、鶴見区、中区、旭区、青葉区で各1例、男女別では、男性が3例、女性が1例、推定感染地域は日本国内2例、不明が2例でした。

**破傷風:** 報告は1例で、21歳の男性で、推定感染地域は日本国内でした。

**バンコマイシン耐性腸球菌感染症:** 男女各1例の報告があり、推定感染地域はいずれも日本国内でした。

全数把握対象の感染症 区別報告数

平成17(2005)年

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	戸塚	瀬谷	栄	泉	青葉	都筑	計	
二類	急性灰白髄炎																			0	
	コレラ											1	1							2	
	細菌性赤痢		2	1			1	4	1			1		2				2	1	15	
	ジフテリア																				0
	腸チフス							1		1											2
	パラチフス							1					1		1						3
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	9	4	1	4	2	5	3	1	2	12	6	8	1		5	4	7	76	
四類	E型肝炎																			0	
	ウエストナイル熱																			0	
	A型肝炎	1			1			1	1											4	
	エキノコックス症																			0	
	黄熱																			0	
	オウム病																			0	
	回帰熱																			0	
	Q熱			1																1	
	狂犬病																			0	
	高病原性鳥インフルエンザ																			0	
	コクシジオイデス症							1				1								2	
	サル痘																			0	
	腎症候性出血熱(HFRS)																			0	
	炭疽																			0	
	つつが虫病																			0	
	デング熱							4												4	
	ニパウイルス感染症																			0	
	日本紅斑熱																			0	
	日本脳炎																			0	
	ハンタウイルス肺症候群(HPS)																			0	
	Bウイルス病																			0	
	ブルセラ症																			0	
	発しんチフス																			0	
	ボツリヌス症																			0	
マラリア							7												7		
野兔病																			0		
ライム病																			0		
リッサウイルス感染症																			0		
レジオネラ症	2			1		1				1						1		2	8		
レプトスピラ症																			0		
五類	アメーバ赤痢	1		21	1	2	1	3	4	1	1	5	1	2				3	3	49	
	ウイルス性肝炎		2							1				1		2	2			8	
	急性脳炎					1														1	
	クリプトスポリジウム症							1		1										2	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3							1		1	1								6	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症																	2		2	
	後天性免疫不全症候群				2	5	1	7			7	3						1		26	
	ジアルジア症			1		1		9	2	1		5								19	
	髄膜炎菌性髄膜炎											1								1	
	先天性風しん症候群																			0	
	梅毒	1			1					1									1	4	
	破傷風					1														1	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																			0	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1							1	2	
計	10	13	28	7	14	6	44	12	7	13	31	8	14	1	3	7	16	11	245		

## 全数把握対象の感染症 月別報告数

平成17(2005)年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
二類	急性灰白髄炎													0	
	コレラ					1							1	2	
	細菌性赤痢	1		1	2	3	1	1	1		3	1	1	15	
	ジフテリア													0	
	腸チフス	1									1			2	
	パラチフス				1							2		3	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	1			4	6	16	24	12	6	5	1	76	
四類	E型肝炎													0	
	ウエストナイル熱													0	
	A型肝炎				2		1						1	4	
	エキノкокクス症													0	
	黄熱													0	
	オウム病													0	
	回帰熱													0	
	Q熱	1												1	
	狂犬病													0	
	高病原性鳥インフルエンザ													0	
	コクシジオイデス症			1					1					2	
	サル痘													0	
	腎症候性出血熱(HFRS)													0	
	炭疽													0	
	つつが虫病													0	
	デング熱										1	2		1	4
	ニパウイルス感染症														0
	日本紅斑熱														0
	日本脳炎														0
	ハンタウイルス肺症候群(HPS)														0
Bウイルス病														0	
ブルセラ症														0	
発しんチフス														0	
ボツリヌス症														0	
マラリア			1		1	3						2		7	
野兔病														0	
ライム病														0	
リッサウイルス感染症														0	
レジオネラ症						1		2	2	1	1	1		8	
レプトスピラ症														0	
五類	アメーバ赤痢	8	6	4	2	4	2	5	3	2	3	3	7	49	
	ウイルス性肝炎				1	1		2	2			1	1	8	
	急性脳炎			1										1	
	クリプトスポリジウム症		1						1					2	
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1	1			1		1			2	6	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1											1	2	
	後天性免疫不全症候群	2		1	1	6	2	4	1	3		2	4	26	
	ジアルジア症	1	2			1	1	1		4	4	2	3	19	
	髄膜炎菌性髄膜炎			1										1	
	先天性風しん症候群													0	
	梅毒						1	1			1		1	4	
	破傷風										1			1	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													0	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1	1	2	
計		16	11	10	10	22	17	34	34	24	24	18	25	245	

全数把握対象の感染症 年齢別報告数

平成17(2005)年

		0～4 歳	5～9 歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上	計
二類	急性灰白髄炎																0
	コレラ							1				1					2
	細菌性赤痢				1	4	1	2	1	2	1		2	1			15
	ジフテリア																0
	腸チフス					1				1							2
	パラチフス					1	1	1									3
三類	腸管出血性大腸菌感染症	21	7	7	5	8	4	3	5	4	4	3	1			4	76
四類	E型肝炎																0
	ウエストナイル熱																0
	A型肝炎										1	1	1		1		4
	エキノкокクス症																0
	黄熱																0
	オウム病																0
	回帰熱																0
	Q熱															1	1
	狂犬病																0
	高病原性鳥インフルエンザ																0
	コクシジオイデス症								1				1				2
	サル痘																0
	腎症候性出血熱(HFRS)																0
	炭疽																0
	つつが虫病																0
	デング熱							2			1		1				4
	ニパウイルス感染症																0
	日本紅斑熱																0
	日本脳炎																0
	ハンタウイルス肺症候群(HPS)																0
	Bウイルス病																0
	ブルセラ症																0
	発しんチフス																0
	ボツリヌス症																0
	マラリア							1	2	2	1		1				7
	野兔病																0
ライム病																0	
リッサウイルス感染症																0	
レジオネラ症												3	1	1	1	2	8
レプトスピラ症																0	
五類	アメーバ赤痢				1	4	4	7	5	6	5	3	4	4	3	3	49
	ウイルス性肝炎							1	1			1	2	1	1	1	8
	急性脳炎	1															1
	クリプトスポリジウム症					2											2
	クロイツフェルト・ヤコブ病													1	1	4	6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									1			1				2
	後天性免疫不全症候群				1		4	10	4	3	2	2					26
	ジアルジア症				1	3	3	5		1	1	1	2	1		1	19
	髄膜炎菌性髄膜炎		1														1
	先天性風しん症候群																0
	梅毒						2			1							4
	破傷風					1											1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症																2	
計		22	8	7	9	24	22	33	19	20	14	18	14	9	7	19	245

全数把握対象の感染症 報告数

		平成17 (2005)年	平成16 (2004)年	平成15 (2003)年	平成14 (2002)年	平成13 (2001)年	平成12 (2000)年	平成11 (1999)年
二類	急性灰白髄炎							
	コレラ	2	5		1	1	2	
	細菌性赤痢	15	24	12	13	19	29	18
	ジフテリア							
	腸チフス	2	4	2	2	2	4	5
	パラチフス	3	4	6	2	1	1	1
三類	腸管出血性大腸菌感染症	76	81	336	33	89	52	68
四類	E型肝炎							
	ウエストナイル熱				-	-	-	-
	A型肝炎	4	4	4	10	23	5	16
	エキノкокクス症							
	黄熱							
	オウム病			1				1
	回帰熱							
	Q熱	1				1		
	狂犬病							
	高病原性鳥インフルエンザ				-	-	-	-
	コクシジオイデス症	2						
	サル痘				-	-	-	-
	腎症候性出血熱(HFRS)							
	炭疽							
	つつが虫病			1	2		1	
	デング熱	4	5	1	7	4		1
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群(HPS)							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発しんチフス							
ボツリヌス症								
マラリア	7	7	10	9	5	12	4	
野兔病				-	-	-	-	
ライム病			1	3				
リッサウイルス感染症								
レジオネラ症	8	1	2	3				
レプトスピラ症				-	-	-	-	
五類	アメーバ赤痢	49	26	29	21	28	10	16
	ウイルス性肝炎	8	2	4	8	3	10	12
	急性脳炎	1	1					
	クリプトスポリジウム症	2				3		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	6	5		1	3	3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2		2	1	4	
	後天性免疫不全症候群	26	31	48	27	35	35	21
	ジアルジア症	19	6	15	7	8	11	5
	髄膜炎菌性髄膜炎	1			1		3	
	先天性風しん症候群							
	梅毒	4	6	1	8	2	10	4
	破傷風	1	1	1	1			1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2	1	2		3		
計	245	216	476	161	231	192	173	